

デロイトトーマツエフビー株式会社

貸 借 対 照 表

2026年5月31日 現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	748,942	流動負債	154,089
現金及び預金	648,247	買掛金	12,103
売掛金	99,894	未払金	2,797
未収入金	226	未払費用	49,294
前払費用	574	未払法人税等	53,835
		未払消費税等	25,175
		預り金	10,883
固定資産	2,961		
有形固定資産	2,961		
建物付属設備	2,961		
		負 債 合 計	154,089
		純 資 産 の 部	
投資その他の資産	409	株主資本	598,224
敷金	409	資本金	15,000
		利益剰余金	583,224
		繰越利益剰余金	583,224
		純 資 産 合 計	598,224
資 産 合 計	752,313	負債及び純資産合計	752,313

(注1)：千円未満は切捨てにより作成しています。

(注2)：当期純利益 100,189 千円

個別注記表

自 2025年6月1日
至 2026年5月31日

I 重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・・・建物付属設備については定額法を採用しています。

(2) 無形固定資産

・・・定額法

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度負担額を計上しております。

3. 収益及び費用の計上基準

営業収益は、原則として業務提供の進行に応じて計上しております。

但し、事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められない案件については、成果が確実と認められた時点で営業収益を計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理・・・税抜方式

II 株主資本等変動計算書に関する注記

1 発行済株式の数に関する事項

株式の種類	普通株式
発行済株式数	300株

III 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。